

地域密着型金融推進の取り組み状況

(平成27年4月～平成28年3月)



目次

1. 地域密着型金融推進に関する基本方針 P1
2. 地域密着型金融推進に関する態勢整備の状況 P2~4
3. 地域活性化に向けた取り組み P5
4. お客さまに対するコンサルティング機能の発揮
 - (1) お客さまとの関係強化に向けた人材育成 P6
 - (2) 創業・新事業開拓支援 P7~8
 - (3) ビジネスマッチング支援・ABLへの取り組み P9
 - (4) 産業育成支援・海外ビジネス支援等 P10
 - (5) 事業承継支援 P11
 - (6) 成長分野への取り組み P12
 - (7) 経営改善支援 P13
5. 地域や利用者の皆さまに対する積極的な情報発信 P14

1. 地域密着型金融推進に関する基本方針

- 当行は、企業理念である「地域のために お客さまとともに 人を大切に」に基づき、地域との共存共栄を目指し、地域密着型金融の推進に取り組んでおります。
- また、第15次中期経営計画「あおぎん Leading プラン」(平成28年4月～平成31年3月)において、目指す姿を「県内No.1の信認と圧倒的な存在感を有し、地域活性化をリードする銀行」として掲げ、地域支援に向けた取り組みを強化することで、地域経済の活性化に貢献してまいります。

《 企業理念 》

企業理念

地域の
ために
お客さまと
ともに
人を大切に

私たちは、「公共的使命」を尊重し、豊かな地域社会の創造に貢献する、健全かつ強い銀行を創ります。

私たちは、「お客さま大事」を尊重し、誠意と英知を育み、真摯かつ魅力あふれる銀行を創ります。

私たちは、「自主性」を尊重し、自信と誇りに満ちた、進取かつ明らかな銀行を創ります。

《 第15次中期経営計画 》

計画名称

あおぎん Leading プラン

資金供給をリード

地域金融サービスをリード

地域活性化をリード

計画期間

平成28年4月～平成31年3月(3年間)

目指す姿

県内No.1の信認と圧倒的な存在感を有し、
地域活性化をリードする銀行

地域密着型金融推進に関する基本方針

企業理念・中期経営計画における目指す姿を実践し、
銀行業務を通じた地域社会の活性化を追求します。

2. 地域密着型金融推進に関する態勢整備の状況

地方創生宣言の策定

「あおぎん地方創生宣言

～創生 全力投球！！～

- 青森銀行は、「地域のために お客さまとともに 人を大切に」の企業理念のもと、当行が保有する経営資源を最大限活用し、「地方創生」に全力で取り組んでまいります。
- 地域に根ざした金融機関として、「創生全力投球！！」を旗印に、職員一人一人が地方創生の担い手としての意識を持って、日々の活動を展開してまいります。
- これまで以上に地域の皆さまとの結びつきを深め、地域のポテンシャルを活かした「しごとづくり」「ひとづくり」「まちづくり」に貢献してまいります。

地域振興部の新設

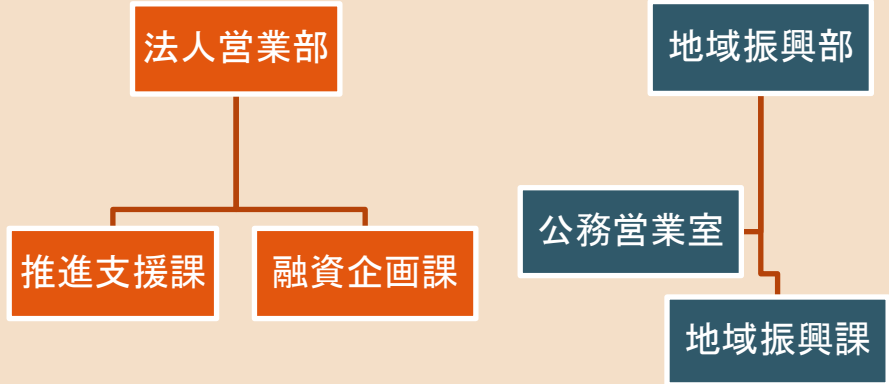
- 現行の「法人営業部」が有する各機能を分離し、地方創生への取り組みに向けた産業育成・地域振興に特化する「地域振興部」を新設いたします（平成28年6月）。

地域・産業へのアプローチ

- 現行の「法人営業部」は法人営業戦略等の策定機能と営業店支援機能を強化してまいります。

お客さまへのアプローチ

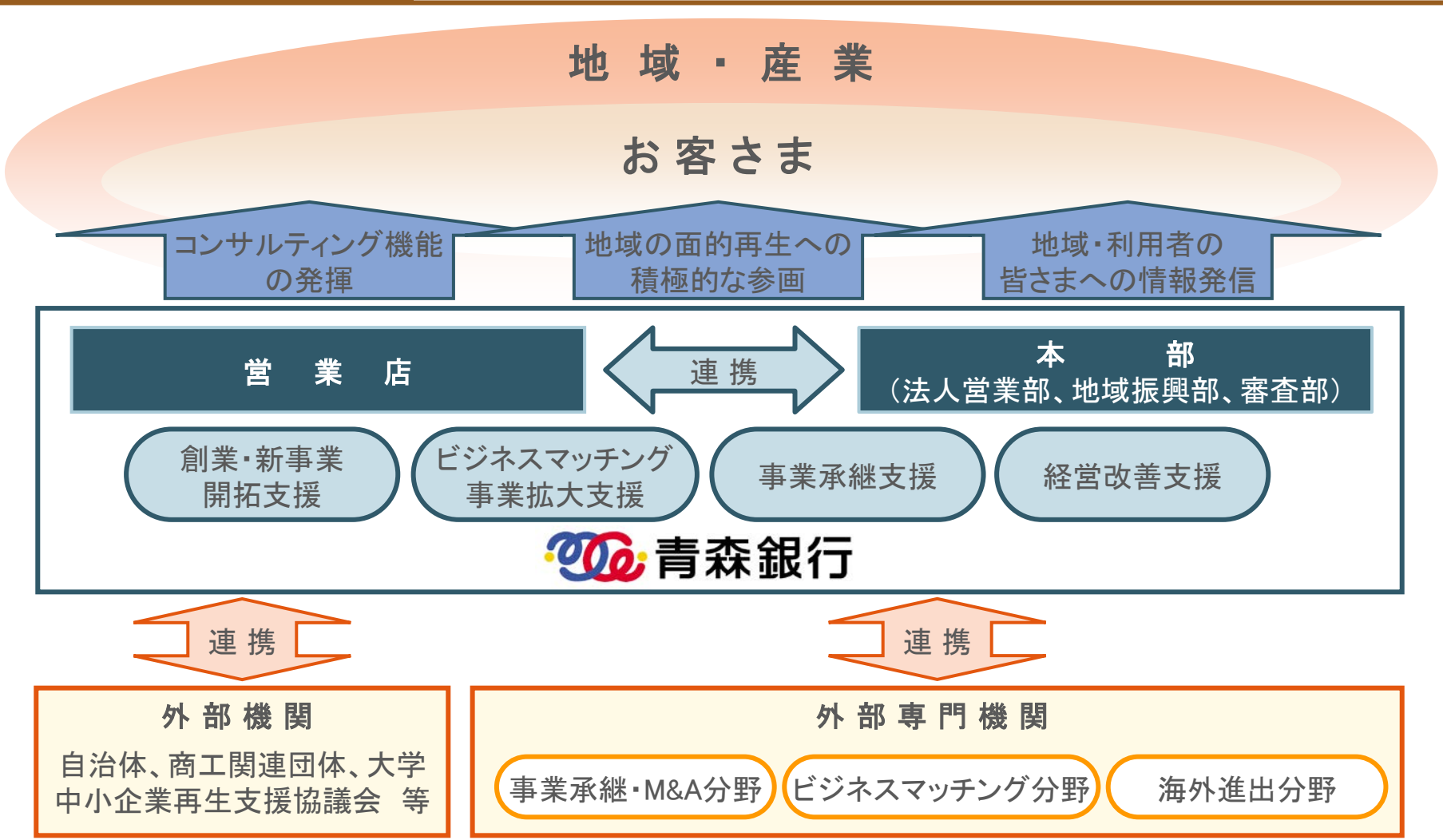
新たな組織体系



2. 地域密着型金融推進に関する態勢整備の状況

- 当行は、お客さまの多様なニーズ・経営課題に的確にお応えしていくため、営業店・本部専担部署との連携強化や外部機関等との提携拡大など、地域密着型金融の推進態勢の充実に努めております。

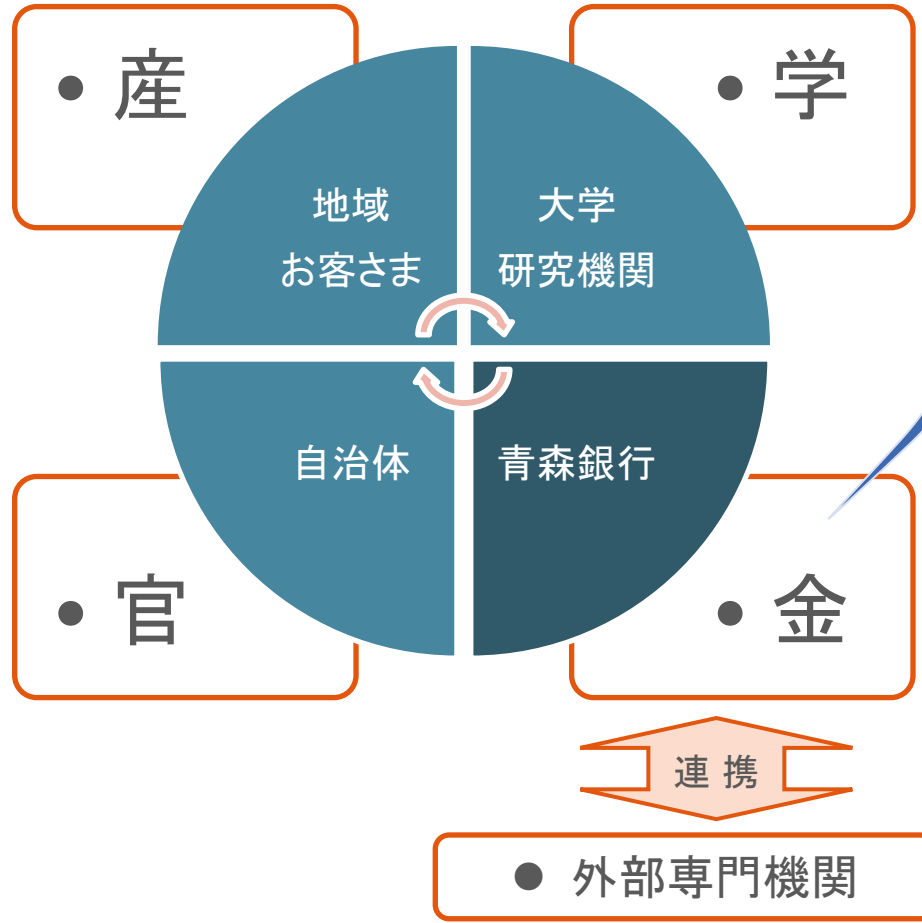
地域密着型金融の推進態勢



2. 地域密着型金融推進に関する態勢整備の状況

産学官金の連携

- 地域の面的再生への積極的な参画
- 企業のライフステージに応じた支援
- 地元産業の競争力強化



コンサルティング機能の提供

高度なニーズへの対応強化

- 地域情報や当行のノウハウの活用
- 外部専門家等と連携した支援

成長可能性を重視した事業支援

- 顧客の事業内容理解の深化を踏まえた提案強化

Business Matching 海外進出支援

事業承継支援 M&A支援等

産学官金連携の推進による新事業創出

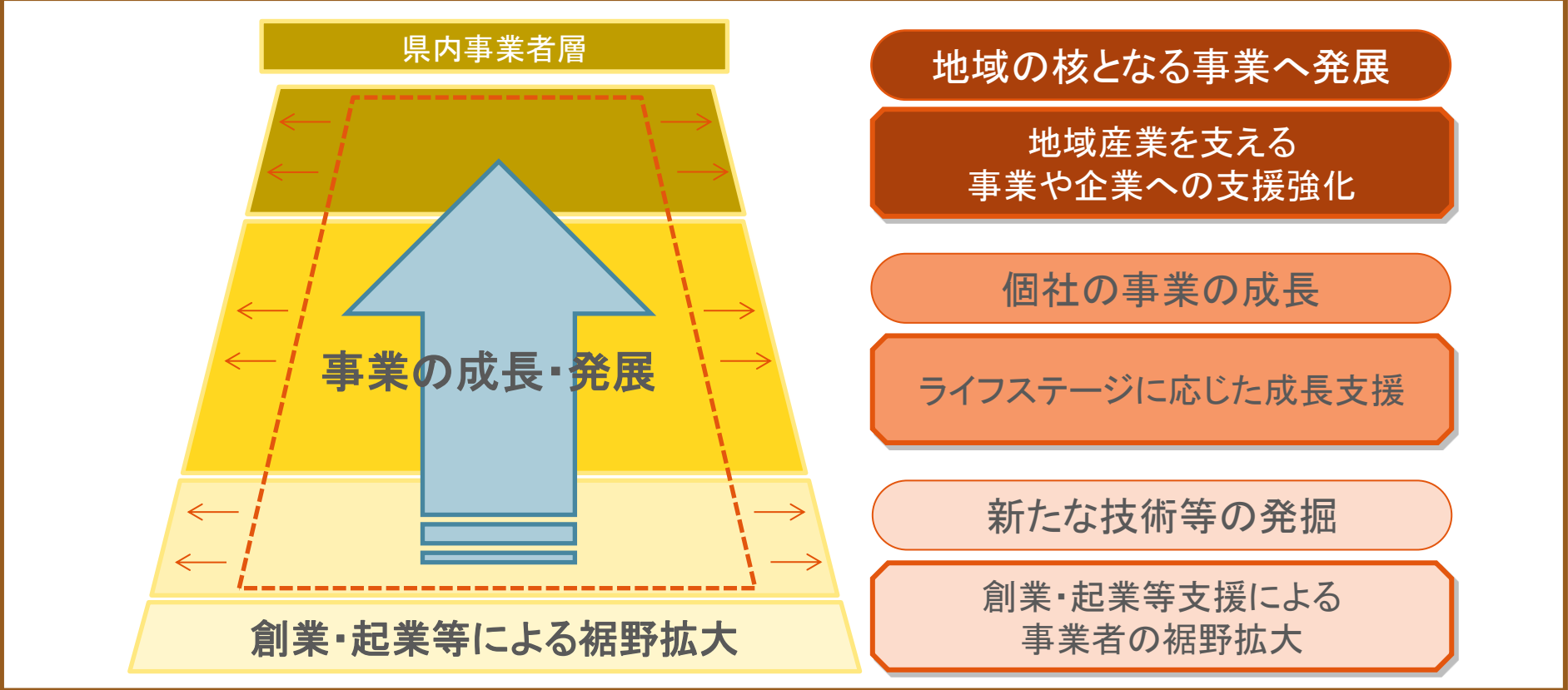
- 地域の優れた技術やノウハウの発掘と、事業化に向けた支援
- 創業支援に係るサービスメニューの拡充

事業計画策定支援 多様な資金供給に向けた支援

3. 地域活性化に向けた取り組み

- 営業店・本部が一体となった取り組みにより、コンサルティング機能を発揮し、お客さまの「事業成長・発展」および「多様なニーズ」に対する支援を強化してまいります。

地域産業の育成・拡大



第15次中期経営計画期間(3年間)における取り組み目標

- 創業・起業等支援先数(計画期間中累計) **500先以上**

4. お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

(1) お客さまとの関係強化に向けた人材育成

- お客さまとの関係強化を通じて経営課題を共有し解決できる行員の育成に向け、行内資格である法人FAの養成・増員や、各種研修の実施等に努めてまいりました。
- 引き続き、お客さまとの日常的、継続的な接触を更に深めながら、営業店・本部が一体となって事業の価値を見極め、経営課題の把握および解決に向けた取り組みを充実させてまいります。

○平成27年度の取り組み実績

法人FAの養成	企業経営全般の課題解決に向けたコンサルティング能力を有する行員を法人FAとして認定。平成27年度は16名(累計69名)を認定し営業店へ配置。
融資営業マン制度	審査全般にかかる能力向上に向けた審査部への長期派遣による育成。平成27年度は4名(累計47名)を育成し営業店へ配置。
融資インターバル研修	若手行員の融資スキルの向上を目的とした審査部でのインターバル研修の実施。平成27年度は新たに4名を育成。
企業再生セミナー	外部コンサルティング会社を活用し、行員向けの企業再生に関するセミナーを開催。平成27年度は4回開催し、93名が参加。

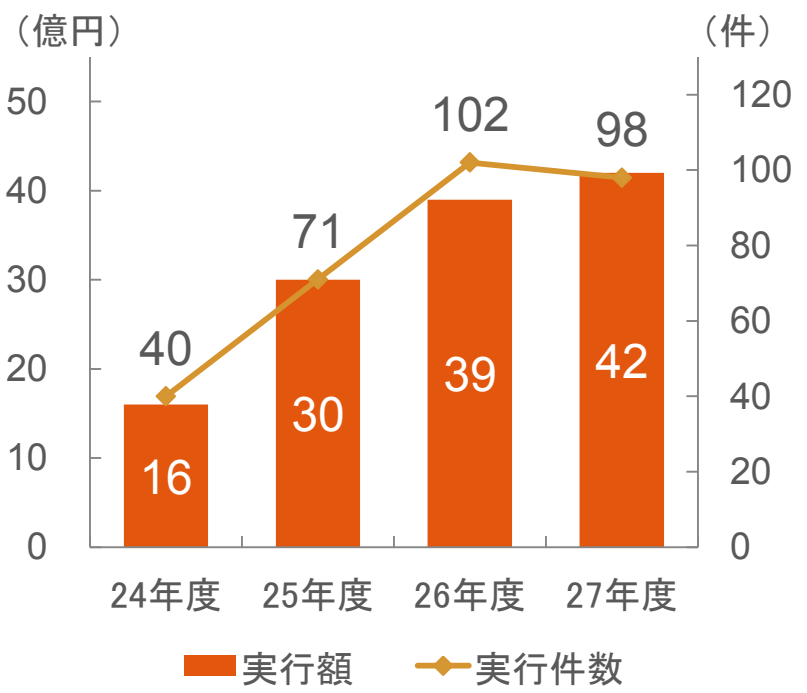
4. お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

(2) 創業・新事業開拓支援

- 創業や新事業開拓を目指すお客さまに対して、技術力や販売力など新たな事業の価値に着目しながら、融資やファンドを通じた出資等、資金調達に関わる支援に積極的に取り組んでまいりました。

○ 27年度創業・新事業支援融資実績

実行件数	実行額
98件	42億円



○ 地域産業への助成や各種ファンドを通じた出資

あおぎん賞の授与

- 県内において「地域産業分野」や「地域貢献分野」に貢献している個人、団体への助成を行っております。

平成27年度 実績	4先(累計68先)
-----------	-----------

青函活性化ファンド

- 当行と北洋銀行等が連携し設立した官民連携ファンドを通じて、青森県と北海道道南地区の活性化に向け、企業の発展に向けた支援を行っております。

平成27年度 実績	1先/20百万円 (累計2先/70百万円)
-----------	--------------------------

※同ファンドは平成26年度に設立。

○ 新たな資金調達・マーケティング手法の提供

- 創業や新規プロジェクト等に対応する新たな金融サービスとして「クラウドファンディング」の活用支援を開始いたしました。

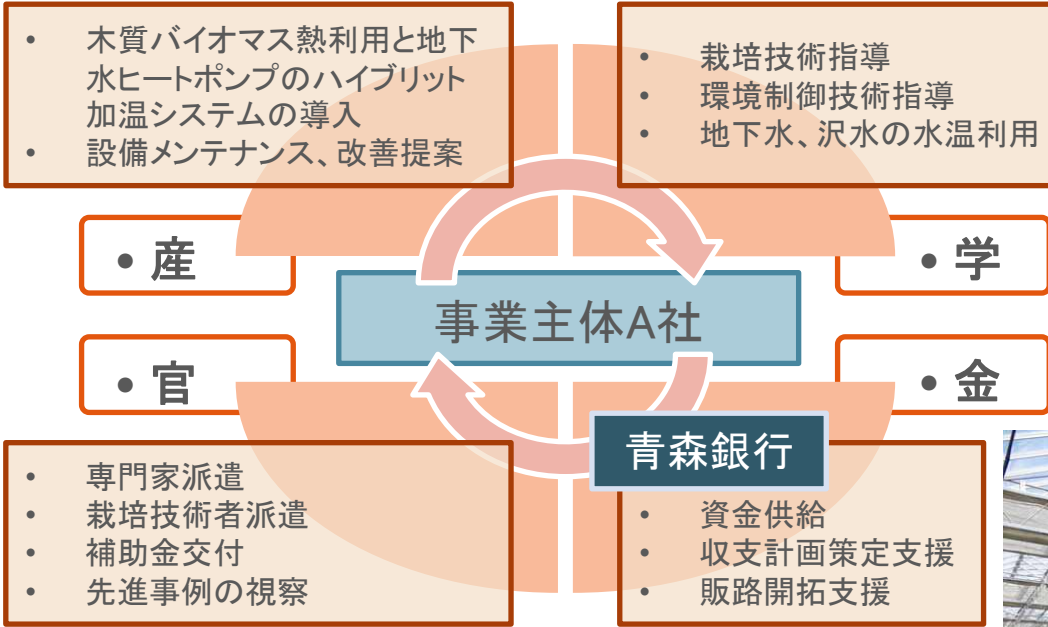
✓ クラウドファンディングとは、資金を必要とする事業者と事業のプロジェクトに賛同する資金提供者をインターネット経由で結び付け、事業者が不特定多数の資金提供者から資金を集める仕組み。

4. お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

○ 産学官金連携による新事業展開支援

【取組事例】

- 「青森県内における未利用木質資源を利用したバイオマスエネルギーの活用」に加え、「地下熱および高断熱二重フィルム等の導入」により低コストエネルギーの「寒冷地型植物工場」を稼働。
- 県内アグリビジネス・6次産業化事業の発展に向けた新事業への展開を産学官金が連携して支援した事例。



(写真1) イチゴ棟の様子



(写真2) トマト棟の様子

4. お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

(3) ビジネスマッチング支援・ABLへの取り組み

- 成長段階において更なる飛躍が見込まれるお客さまに対して、外部機関等との連携を図りながら、販路の拡大に向けたビジネスマッチング支援や、新たな事業の展開に向けた情報提供・各種サポートを実施するとともに、担保や保証に過度に依存しない融資への取り組みを強化しております。

○ ビジネスマッチング支援

- 北東北3行(当行、秋田銀行および岩手銀行)共同ビジネス商談会(Netbix)による展開に加え、北洋銀行等と連携し青函活性化に向けたビジネスマッチングの拡大に努めてまいりました。

[主な商談会等取り組み実績(平成27年度)]

商談会名	内容
大和証券との共催によるNetbix商談会	食関連事業者を対象とした首都圏バイヤーとの販路拡大機会の創出。
北洋銀行との連携事業である「ものづくりテクノフェア」「インフォメーションバザール」	北海道への受発注拡大を目指すものづくり企業への販路拡大支援や企業間連携の促進。
青森県等公的機関と連携した「青森の正直商談会」	青森県、県内金融機関等との合同主催による県産商品の販路拡大機会の創出。平成27年度は、青函交流事業として北海道からバイヤーを招聘。

○ ABL(動産担保融資)への取り組み

- 不動産担保や個人保証へ過度に依存しない融資への取り組みの一環として、ABLの取り組みを強化しております。

平成27年度 ABL取り組み実績	17件 / 21億円
------------------	------------

4. お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

(4) 産業育成支援・海外ビジネス支援等

- 青森県にとって「農林水産業の成長産業化の実現」は青森県経済の発展に向けた重要なテーマであり、青森県の豊かな自然と優れた技術に育まれた食材の魅力をこれまで以上に顕在化させるためのサポートを強化しております。
- また、お客さまの事業の海外展開ニーズへ対応するため、海外銀行との業務提携やセミナー開催等のサポート機能を強化しております。

○ <あおぎん> 食の名匠養成塾の開催

- 青森県食産業の振興に向けて食の名匠養成塾を国立大学法人弘前大学食料科学研究所との共催により開塾し、平成27年度に全4回のカリキュラムを実施いたしました。



○ 海外ビジネス支援に向けた取り組み

メトロポリタン銀行(フィリピン)との業務提携

- 現地金融サービスやビジネス情報の提供により、お客さまの海外進出を支援してまいります。



海外市場開拓セミナーの開催

- 世界最大級のB to B マーケットプレイス提供会社であるアリババグループが有する「海外市場開拓に関するノウハウ提供」や「インターネットを活用した海外市場開拓策」についてのセミナーを共催いたしました。

4. お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

(5) 事業承継支援

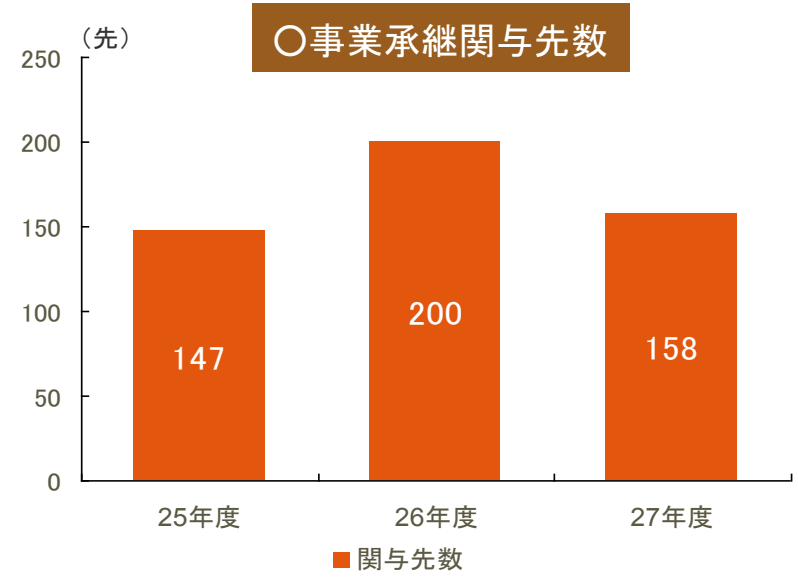
- 事業承継が必要なお客さまに対して、外部専門機関との連携体制を強化し、問題解決に向けた周知活動、サポート活動に取り組んでまいりました。

○ 事業承継・M&Aサポート体制

- 法人営業部内に設置している「事業承継・M&Aサポートデスク」と税理士法人等の外部専門機関との連携を強化し、より専門的な支援活動の実施に向けた体制の充実に努めております。

○ 事業承継、M&Aセミナー等の開催

- 円滑な事業承継をサポートするため、事業承継やM&Aに関し、外部専門機関と連携したセミナーを開催するとともに、多様な事業承継のニーズに応じられるよう、個別相談会も実施しております。



セミナー名	内 容
事業承継セミナー	事業承継や相続対策のポイント等についてのセミナーを開催。
M&Aセミナー	円滑な事業承継の実行に向け、M&Aを活用した事業承継に関するセミナーを開催。加えて、外部専門機関との個別相談会を実施することにより、専門性の高い支援を行っております。

4. お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

(6) 成長分野への取り組み

- 「再生可能エネルギー分野」、「医療・介護分野」および「アグリビジネス分野」を地域における成長分野と位置づけ、積極的な資金供給や外部機関と連携した取り組みにより、コンサルティング機能の発揮に努めてまいりました。

○再生可能エネルギー分野

- メガソーラープロジェクトへの参画、省エネ設備の導入提案、エネルギー関連情報（補助金等）の提供に取り組んでまいりました。

平成27年度 資金供給実績 68件 / 74億円

○医療・介護分野

- 医療・介護マーケット調査の実施等による事業計画策定支援、事業者向けセミナーの開催による情報提供機能の強化に取り組んでまいりました。

平成27年度 資金供給実績 319件 / 134億円

セミナー名	内 容
医療・介護経営セミナー ～失敗例・成功例に学ぶ！これからの事業経営の勝ち残り策とは～	全国実例を基に、変革の時代を勝ち残る、今後の事業経営にかかる対応策について解説
医療・介護セミナー ～平成28年度診療報酬改定と医療機関の経営戦略～	診療報酬改定のポイントと今後の医療機関の経営戦略について解説

○アグリビジネス分野

- 行政・関係機関等との連携によるセミナー開催を通じた事業者交流や、アグリパートナーチームによる関連業者間の連携創出等に取り組んでまいりました。

平成27年度 資金供給実績 160件 / 51億円

4. お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

(7) 経営改善支援

- 経営改善が必要なお客さまへの取り組みとして、外部機関(中小企業再生支援協議会、外部コンサルタント会社など)の活用による企業の早期再生と事業の再構築に向けた支援を強化しております。

○企業の早期再生、事業の再構築に向けた支援(平成27年度実績)

平成27年度 再生支援実績	中小企業再生支援協議会を活用した再生支援案件	15件
	震災支援機構を活用した再生支援案件	2件
	外部コンサル・認定支援機関等による再生支援案件	5件

○経営改善支援取り組み先を中心とした重点的な経営改善支援への取り組み(平成27年度実績)

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取り組み先 α				経営改善支援 取り組み率 =α / A	ランクアップ率 =β / α	再生計画策定率 =δ / α
			αのうち期末に債務者 区分がランクアップし た先数 β	αのうち期末に債務者 区分が変化しなかつた 先 γ	αのうち再生計画を策 定した先数 δ			
正常先 ①	5,846	11		2	3	0.19%		27.27%
要注意 先	うちその他要注意先 ②	2,486	112	14	88	4.51%	12.50%	75.00%
	うち要管理先 ③	24	9	3	6	37.50%	33.33%	66.67%
破綻懸念先 ④	417	32	2	26	28	7.67%	6.25%	87.50%
実質破綻先 ⑤	145	11	2	9	9	7.59%	18.18%	81.82%
破綻先 ⑥	7	0	0	0	0	0.00%	0.00%	0.00%
小計(②~⑥の計)	3,079	164	21	129	127	5.33%	12.80%	77.44%
合計	8,925	175	21	131	130	1.96%	12.00%	74.29%

5. 地域や利用者の皆さまに対する積極的な情報発信

- 当行の「地域密着型金融」に関する取り組み状況につきましては、ホームページやディスクロージャー誌において1年間の活動内容を公表しております。
- また、地域経済活性化への取り組み状況や地域への支援活動の状況等を記載した「地域貢献に関する情報開示」につきましても、ホームページにおいて半期毎に状況を公表しております。
- 引き続き、分かりやすい内容で、地域の皆さまに対する情報発信に努めてまいります。

○ホームページ



URL : <http://www.a-bank.jp/>

○ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌

